



平成 30 年 1 月 22 日

各 位

会 社 名 アンジェス株式会社
代表者名 代表取締役社長 山田 英
(コード番号 4563 東証マザーズ)
問合せ先 経 理 部 長 櫻井 純
電話番号 03-5730-2753

平成 29 年 12 月期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 2 月 3 日に公表いたしました平成 29 年 12 月期（平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日）の業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正（平成 29 年 1 月 1 日～12 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 360	百万円 △ 3,400	百万円 △ 3,400	百万円 △ 3,400	円 銭 △ 44.60
今回修正予想 (B)	360	△ 3,300	△ 3,300	△ 3,760	△ 49.32
増減額 (B-A)	0	100	100	△ 360	
増減率 (%)	0.0%	—	—	—	
(ご参考) 前期連結実績 (平成28年12月期)	514	△ 4,763	△ 4,847	△ 4,776	△ 75.29

(注) 1株当たり当期純利益は、当連結累計期間における第 29 回、第 30 回及び第 31 回新株予約権の行使による発行株式数 (9,093,200 株) を含めた期中平均発行株式数 (自己株式数を除く) にて、「前回発表予想」、「今回修正予想」を算出しております。

2. 修正理由

売上高に大きな変動はありませんが、利益につきましては、一部の研究開発費が期ずれ等により減少が見込まれ営業利益及び経常利益は前回予想を上回る見通しとなりました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、投資有価証券売却益 1 億 30 百万円及び新株予約権戻入益 21 百万円の特別利益はあったものの、投資有価証券評価損 4 億 76 百万円及び固定資産減損損失 1 億 12 百万円による特別損失計上により、前回予想を下回る見通しとなりました。

※本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる可能性があります。

以上